

2級 (V)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
読み	く	けい	ひ	い	こう	ひる	く	こう	う	つ	わ	お	きん	し	ち	び	ゆう	かん	い	か	え	たん	ら	あい	こう	い	ひ	けい	く
み	ん	がい	へい	ん	て	がえ	ず	ごう	と	む	ずら	でい	けい	かん	うもん	うろく	ぜい	が	しゅう	すい	こう	せき	わん	がん	て	ん	い	がい	ん

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(三) 熟語の構成 (20)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(二) 部 首 (10)
エ	イ	ア	ウ	エ	ア	ウ	エ	オ	イ		口	玄	一	之	目	尸	舟	戈	豕	水	
2 × 10											1 × 10										

1×10

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
ケ	ア	コ	エ	イ	意味	禍福	唯々唯	熱願	佳人	春宵	奔放	堅固	懲悪	外患	虎皮	書き取り

2×5

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
釜	窯	妨害	望外	派遣	霸権	還元	管弦	遮音	謝恩

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
完璧	困窮	通曉	沿革	傘下	暗愚	斬新	消耗	虚偽	拙速

2×10

5	4	3	2	1
星霜	索引	建立	薰風	細緻

(九) 書き取り

(50)

2×25

5	4	3	2	1
緩め	漏れる	芳しく	塞がる	侮っ

(ハ) 漢字と送りかな

(10)

2×5

5	4	3	2	1	
誤	保	勢	堂	状	般
正	哺	盛	洞	剩	繁

(七) 誤字訂正

(10)

2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
亡者	急騰	撤廢	輕蔑	肥沃	驅逐	充血	祝儀	矯	奉	賄	麗	横殴	目深	襟	産毛	酸	上塗	蓋	体

(下へつづく)

準2級 (V)

(一) 読み (30)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
は	す	まどわく	こ	お	と	す	い	は	ちやし	とう	ぼん	しょう	かん	きゅう	ほん	ゆう	しゅく	だ	けっしゅ	けん	さん	かん	きん	てい	みよう	きよう	かん	い	けい
た			ば	も	び	で	つ		しぶ	せき	よう	ぞう	せい	だん	ぽう	かい	ぜん		つ	けつ	いつ	てい	せん	じよう	らく	らく	ちまつ	い	ちよう
あ							わ																						

(二) 部首 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
宀	疒	イ	糸	彳	行	又	羊	竜	衣

(三) 熟語の構成 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	エ	ウ	イ	エ	イ	オ	ウ	ア

(四) 四字熟語 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
猛	苦	鼓	遅	福	堅	平	貫	周	麻

問2 意味 (20)

15	14	13	12	11
ウ	ア	コ	カ	ケ

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

(五) 対義語・類義語 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
談判	悠久	我慢	妥協	根絶	勤勉	左遷	多忙	一斉	乾燥

(六) 同音・同訓異字 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
兼	枯	懐	皆	憩	溪	盲	耗	除	似

(七) 誤字訂正 (10)

5	4	3	2	1	
否	徹	仲	伐	向	誤
避	撤	駐	抜	航	正

(八) 漢字と送りがな (10)

5	4	3	2	1
育	涼	鈍	埋	狭
ま	しく	っ	もれ	める

(九) 書き取り (50)

5	4	3	2	1
烈	中	金	契	機
火	枢	融	約	敏

(下へつづく)

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
塗	滝	腐	蚊	眼	煩	賜	酔	藻	逋	鑑	充	到	炎	名	過	患	蛍	把	総
									増	定	実	達	上	簿	疎	者	光灯	握	称

3級 (V)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(一) 読み																											
たち	う	ほ	む	ぬ	こ	へ	だ	え	あ	わ	う	した	よう	しゃ	ゆう	げん	かく	ご	す	い	び	ろ	う	か	かん	きん	ふ	よう	てん		ぶく	じょう	と	い	こん	つい	ずい	じょう	がい	き	よ	せい	ちん	たい	ほう	う	き	げん	えい	しゅ	っぱん	ほう	こう	かん	せん	ち	よう

(30)

(30) 1×30

(二)	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	同音・同訓異字 (30)
	イ	才	ア	イ	ア	才	イ	ウ	才	エ	ア	ウ	ウ	イ	エ	
	撮	遂	研	導	準	潤	叫	脅	峽	鑄	抽	忠	阻	粗	礎	
	2 × 15															

(30) 2×15

(四) 熟語の構成	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(20)	工	ウ	オ	イ	エ	ア	ウ	イ	ア	ウ

(20) 2×10

(六) 対義語・類義語	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(20)	健	秘	偶	鮮	独	早	圧	許	品	励

(20) 2×10

(八) 四字熟語	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(20)	明	朗	舌	先	優	柔	複	雑	炉	辺

(20) 2×10

(十) 書き取り	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(40)	幼	稚	一	般	宣	伝	上	昇	輪	郭

(40) 2×20

(三) 漢字識別	1	2	3	4	5
(10)	ケ	コ	工	ク	ウ

(10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

(五) 部首	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(10)	イ	工	ア	ウ	エ	ウ	ウ	工	イ	ア

(10) 1×10

(七) 漢字と送りがな	1	2	3	4	5
(10)	妨	汚	栄	減	欺

(10) 2×5

(九) 誤字訂正		1	2	3	4	5
(10)	誤	抱	章	開	予	置

(10) 2×5

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
紫	外	線	勘	違	促	膨	肝	経	情

(40) 2×20

4級 (V)

(一) 読み (30)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
し げ	ぬ す	し	す じ ち が	え	お か	か え り	あ ぶ ら	つ	う か が	ふ じ よ う	じ ゆ くり よ	は い し ゆ つ	ど ん て ん	が ん ゆ う	ほ そ う	こ ど う	お め い	に ゆ う わ	ぜ ひ	い ん き よ	く っ せ つ	よ し ん	ぜ つ み よ う	び よ う し ゃ	あ ん ぜん けん	に ん て い	げ ん こ う	し ゆ に く	ご う か い

1×30

(二) 同音・同訓異字 (30)

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	ア	オ	ア	イ	オ	ウ	エ	イ	ア	オ	エ	オ	ウ
片	肩	堅	鮮	占	洗	納	悩	濃	戒	皆	介	紅	攻	項

2×15

(三) 漢字識別 (10)

5	4	3	2	1
ア	コ	オ	イ	エ
触	漫	率	網	療

2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

(四) 熟語の構成 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	イ	ウ	エ	イ	ウ	ア	オ	エ

2×10

(五) 部首 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	エ	ウ	ウ	エ	イ	ア	イ
𠂇	糸	行	彳	日	見	鹿	止	ロ	爻

1×10

(六) 対義語・類義語 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
困	突	務	丈	弁	給	反	冷	幼	陰

2×10

(七) 漢字と送りがな (10)

5	4	3	2	1
巡	険	支	朽	果
っ	しく	える	ちる	てる

2×5

(八) 四字熟語 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
望	雲	頭	異	欠	沈	電	馬	砲	金

2×10

(九) 誤字訂正 (10)

5	4	3	2	1	
調	脚	程	賛	期	誤
張	却	提	参	揮	正

2×5

(十) 書き取り (40)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
脱	音	報	風	拾	額	沼	枯	猛	帽	宿	腕	逃	秘	優	婚	距	尋	対	変
	色		穴						子	泊	力	走	密	秀	約	離	常	称	更

2×20

第2回 日本漢字能力検定 標準解答

(公財) 日本漢字能力検定協会

5級 (V)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ま	こくもつ	さんばい	まどぐち	せいざ	わす	ひひよう	ふんき	ちぢ	げき	いんたい	い	わけ	ほねみ	ちゅうこく	いたで	あやま	たず	ろうどく	ふ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
6	4	11	1	4	3	16	5	12	8

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
コ	け	ウ	え	力	あ	ケ	く	オ	き

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	エ	ウ	ア	ウ	ア	イ	エ	ア

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
染める	補う	乱れる	幼い	並ぶ

(四) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
善	優	激	処	疑	臨	暖	裏	権	閉

(七) 対義語・類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
実	就	密	陞	郷	専	論	磁	脳	存

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
重	潮	予	預	探	担	移	映	貯	著

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	イ	エ	イ	ウ	ウ	エ	イ	ア

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
カ	ア	ク	キ	ケ
エ	コ	オ	イ	ウ

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
捨	株	将来	除	背景	独奏	蚕	洗	展示	困	推進	暮	認	簡潔	裁判	区域	供	姿勢	発揮	泉

(十一) 漢字 (40) 2×20

第2回 日本漢字能力検定 標準解答

(公財) 日本漢字能力検定協会

6級 (V)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
つ	よ	に	り	か	ふ	じ	ひ	き		か	う	よ	そ	た	せ	ぶ	ま	て	わ
く	ぶ		やく	ま		ぎ	たい	こう	ま	か	つ	そ	な		っ	ん	ね	い	た
			ず			よう	い	う		く		く			き	か	あ	ん	ぐ
															ん	ざ		も	

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
糸	キ	貝	ケ	ヶ	コ	リ	イ	力	ウ

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
険	慣	再	告	破
しい	らす	び	げる	る

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	イ	ウ	エ	ウ	ア	エ	ウ	イ

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
16	11	15	13	5	1	12	11	12	3

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
留	師	版	経	賛	容	応	述	益	独

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
査	情	可	均	準	保	規	演	技	故

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
限	現	減	講	鉦	飼	買	状	条

(十) 同じ読みの漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	エ	ア	イ	ア	ウ	イ	エ	ウ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
才	サ	ウ	ク	力	コ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
仏	税	営	指	伝	衛	任	往	易	雑	幹	建	久	燃	豊	過	困	禁	酸	枝
	金		導	統	星		復		草		設			富			止	味	

(十一) 漢字 (40) 2×20

7級 (V)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ね	か	い	き	あ	む	ま	か	さ	に	さん	ほう	み	と	たい	はん	ひ	お	め	ふ
ん		さ	ろ	ら		ご	が		ゅう	りん	ちょう	う	く	せ	せい	っ			う
			く	た			み		よく	しゃ	う	し	しゅう	き	い	し			け
												な							い

(20)

1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ウ	ア	ア	ウ	イ	イ	ア	ウ	も	よう	む	け	あ	しゅう	き	せい	つ	で
										と	きゅう	す	っ	た	うへん	よ	い	た	ん
													せい		へん		し		き

(10)

1×10

5	4	3	2	1	(六) 対義語(二字) タガヒゴ (10)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 読み・訓読(号) (20)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(四) 画数(算用数字) (10)	
利	満	康	徒	昨		イ	ア	イ	ア	イ	ア	イ	イ	ア	イ		ア	総画数					何画目					
																		7	12	20	6	14	3	6	7	10		5
2 × 5					2 × 10										1 × 10													

2×5

2×10

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	7	6	5	4	3	2	1
ウ										借	養	冷	治	焼	選	栄
										り	う	たい	る	ける	ぶ	える

2×10

2×7

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	8	7	6	5	4	3	2	1
五										害	街	機	希	完	観	以	位

2×10

2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
好	然	松	戦	軍	巢	固	末	折	泣	覚	願	浅	唱	説	芸	残	児	静	飛

2×20

(一) つぎの線の漢字の読みがなを
線の右に書きなさい。

(30
1×30)

- 太陽の光がまぶしくて目を細めた。
- ゆかたを着て花火大会に出かける。
- ささの葉で草笛を作った。
- 農家の人はいねのかり方を教わる。
- 第一走者としてリレーに出場した。
- 夏休みの自由研究をまとめる。
- ボールを両手で受け止めた。
- あさがおのつるが二階までのびる。
- 電車の中は多くの乗客でこんでいた。
- 学級園でミニトマトを育てる。
- 牧場に羊の赤やんがいた。
- 青い空を白い雲がゆっくり流れる。
- 夕食後に、あつのお茶を飲んだ。
- 自分の書いた文章を見直した。
- 行進曲に合わせて入場する。
- 寒けがして熱が上ってきた。
- ケーキを味わいながら食べる。
- 山の上に美しいじがかった。
- 転校した友人から手紙がどく。
- 馬はどのような速さで草原をかけた。

注 館 植 整 岸
6 12 8 11 4

美 問 対 員 悲
9 11 7 10 12

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに
書きなさい。○の中に数字を書きなさい。

(10
1×10)

心 配 心配 1 (安) 心
せめる 2 (守) る
楽しい 3 (苦) しい
来 年 4 (去) 年
教える 5 (習) う
おなじな 6 (ま) の漢字を○の中に書きなさい。
ごんべん 7 (言) 相 談 8 (調) 子
はつがしら 9 (表) 発 表 会 10 (登) 山
いとへん 11 (糸) 黄 緑 12 (終) 点
しんにょう 13 (水) 遊 び 14 (運) 転
こころ 15 (心) 感 想 文 16 (急) 用

うらへつづく

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(五) つぎの () の中に漢字を書きなさい。

(20
2×10)

- 世(界)をめぐる旅をしてみたい。
- 商店がい花屋が(開)店した。
- 強い台風が九(州)に近づいている。
- 校庭に(集)合して学級ごとにいる。
- 林がけきの主(役)にえらばれた。
- 理科室に(薬)品の戸だが二つある。
- 母が手早く夕食の用(意)をした。
- 図書(委)員が本をかし出す。
- (動)物園にパンダを見に行く。
- グリム(童)話の「白雪ひめ」を読む。
- つぎの線のカタカナを○の中の漢字を
おくりがなひらがなで○の中に書きな
さい。
- 〈れい〉大 オオキイ花がさく。 大きい
- 兄とじゃけんをしてマケル。
- 等 ヒトシ長さのぼうで三角形を作る。
- 写 教科書の詩をノートにウツス。
- 配 トランプを五まいずつクハル。
- 起 遠足の日はいつもより早くオキル。

(七) つぎの線の漢字の読みがなを
線の右に書きなさい。

(10
1×10)

- 三けたのたし算を筆算でする。
- 使った筆の先をきれいにあらう。
- 日が当たって部屋の温度が上がる。
- さめてしまったスープを温めて飲む。
- 指定された曜日にこみを出す。
- つき指の手当てをしてもらう。
- 自分の短気なところを直したい。
- のばしていたかみの毛を短く切った。
- 地図を見て半島の名前をたしかめる。
- 遠くの島をながめながら海岸を歩く。
- つぎの○の中に漢字を書きなさい。
- 物語を読んで、場面ごとの
主人公の気持ちを考える。
- 2 ろう下に出て、名簿の番
順に一列にならぶ。

- 大昔の地球にいた生き物を
図かんで見た。
- 計算テストの問題は全部で
二十問だった。
- 森の中で、赤い木の実は
野鳥にカメラを向けた。
- 父は畑仕事から帰ってきた後、
横になってひと休みしている。
- 7 天気が悪くて、グラウンドの
工事が予定より長引いた。
- 8 たん生日のケーキをみんなの皿に
り分ける。
- 9 昼間は暑さがきびしいので
すずしい場所です。
- 10 船は川にかかる橋の下を
大きな湖に出た。

おわり

(一) つぎの文をよんで、——— さんの漢字のよみがなを——— さんの右にかきなさい。

- 1 原¹っぱにねころんで空を
見ていると、雲²がつぎつぎに
ながれていった。

- 2 へやのカーテンのすき間から
太³ようの光⁴がさしこむ。

- 3 せみの鳴⁵き声⁶は、しゅるいに
よってちがうそうだ。

- 4 き⁹のう、学校⁷の近⁸くの店⁹で
画⁹用紙¹⁰を三¹⁰まい買¹⁰った。

- 5 公園¹¹の前¹²で、となりの家¹¹の
お姉¹³さん¹⁴に会¹⁴った。

- 6 れつ¹⁵の先¹⁶頭¹⁷にいたペンギン¹⁸が
岩¹⁹の上²⁰から海²¹にとびこんだ。

- 7 麦²²茶²³をのもうと思²⁴って
台²⁵どころ²⁶に行²⁷くと、妹²⁸が

- バナナ²⁹を食³⁰べていた。

(二) つぎの漢字のふたひとはなんぼんに
かきなさい。○の中にうしろ字をかきなさい。

- 門 考 知 寺 当
1 5 6 4 3
顔 社 数 羽 理
18 7 13 6 11

(三) □にひらがなを一字かいてつぎの
ことばのよみをこたえなさい。
(れい 左右……さゆう)

- 竹馬……たけうま
心細い……こころばそい
名作……めいさく
売店……ばいてん
長文……ちようぶん

(四) ○のところは、はねるか、とめるか、
正しいかきかたで○の中にかきなさい。
(れい 字○↓字○下○↓下○)

- 三角……さんかく
外……がわ
汽船……きせん
野山……やさん

(五) つぎの文をよんで、——— さんの漢字の
よみがなを——— さんの右にかきなさい。

- しずかなへやで、べん強¹する。
サッカーボールを強²くける。

- 今夜³は月⁴がきれいに見える。
今⁵にも雨⁶がふりだしそうだ。

- みんなて校⁷歌⁸をれんしゅうした。

- ラジオから歌⁹がながれてきた。

- 明日¹⁰、親¹¹せきの家¹²へ行く。

- 親¹³鳥¹⁴がひなにえさをはこぶ。

- 交通¹⁵ルールをしつかり学¹⁶ぶ。

- まつりのみこしが通¹⁷る。

——うらへつづく——

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で
ほつとどころが正しいですか。正しい
はうのばんごうに○をつけてなさい。

- 車¹ない ① 車内 ② 車肉
まい朝² ① 母朝 ② 毎朝
て紙³ ① 毛紙 ② 手紙
明⁴けがた ① 明け方 ② 明け方
ゆみ矢⁵ ① 引矢 ② 弓矢
子⁶うし ① 子牛 ② 子午

(20) 2X10

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

- 夏¹……ふゆ ① 冬 ② 走 ③ 歩 ④ 走
東²……にし ① 西 ② 止 ③ 止 ④ 止
山³……たに ① 谷 ② 広 ③ 広 ④ 広
雨⁴……ゆき ① 雪 ② 高 ③ 高 ④ 高
麦⁵……こめ ① 米 ② 楽 ③ 楽 ④ 楽

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字を
かきなさい。

- 1 多¹くの魚²をつんだ船³が
みなどに帰⁴ってきた。
2 来⁵週⁶の水曜⁷日は
パン工場の見学⁸に行く。
3 同じ組⁴の友⁵だちと
あそぶやくそくをした。

(十) 2X10

- 4 れつ¹の後²ろにならんで、
5 電³車⁴をまつ。
6 金⁵やぎんの色⁶紙⁷を
はさみて星⁸の形⁹に
7 計¹⁰算¹¹もんだいの答¹²えが
合¹³っているか、もう一回
見直¹⁴した。
8 新¹⁵しくつかうノートに
黒¹⁶のペンで、自¹⁷分の
名前¹⁸を書¹⁹いた。
9 おわり

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

1 つぎのぶんをよんで、
かん字のよみがなを——
みきに かきなさい。

1 三じかん目のたいいくで

ドッジボールをした。

2 はりの小さなあなを

じっと見て、糸を

とおした。

3 男の人たちが、おもい

石をもち上げて

かくらべをしている。

4 ひる休みに女の子が

いろがみて 金ぎよや

貝をおっていた。

四 気 町 虫 竹 六
3 1 5 4 2 3

先 正 女 林 花 玉
6 5 3 8 7 5

2 つぎの かん字の ふといところは
なんばんめにかきますか。○の
なかに すう字を かきなさい。

虫とりにいった。

よかったので、林へ

6 日よう日は 天気が

入れてたねをまく。

5 うえ木ばちに土を

3 つぎのぶんをよんで、
よみがなを——
みきに かきなさい。

火よう日にプールにいく。

よる、かぞくで 花火をする。

おとうとは 五さいになった。

おはじきを 五つならべた。

あきの えん足が たのしみだ。

きりんは くびも 足も ながい。

ろう下をしずかにあるく。

下じきをして字をかく。

——うらへつづく——

4 つぎの ことばの よみがなを ださい。
ほうの ばんごうに ○ を つけなさい。

1 水車 ① すいしゃ ② すいしや

2 上下 ① じようげ ② じよおげ

3 先生 ① せんせんえ ② せんせい

4 八十 ① はちじゅう ② はちじう

5 石けん ① せっけん ② せつけん

5 □ に ひらがなを 一字 かいて つぎの
ことばの よみを こたえなさい。
(れい ふじ山……ふじさん)

九つ……このつ

名人……めいじん

王さま……おうさま

日本……にっぽん

お年玉……おとしだま

6 つぎの □ の なかに かん字を かきなさい。

目……耳 ① ほし……月

花……草 ② 千年……百年

林……森 ③ はたけ……田

ねこ……犬 ④ ことば……文

そと……中 ⑤ すわる……立つ

7 つぎのぶんをよんで、
かん字を かきなさい。
□ の なかに

1 夕がたきゆうに ⑦ 雨が

2 ともだちといっしょに

3 学校へいく。

4 赤えんぴつを一本、

5 七十円で買った。

4 あすはあさ ⑧ 早くおきて

5 山のぼりにいく。

6 川の手に

7 つけるとつめたかった。

8 青い空に ⑨ 白い

9 くもが ⑩ 二つうかぶ。

10 音がくのじかに

11 口を ⑫ 大きくあけて

12 うたをうたった。

13 村まつりの日には、

14 みちの ⑬ 右にも ⑭ 左にも

15 みせがならぶ。

16 —おわり—